

東溪中学校だより

第 1 号
文責 校長

東溪中学校 入学式

令和7年4月9日（水）

新入生8名を迎え、全校生徒28名でスタートしました。

「夢と誇りをもってたくましく生きる生徒の育成」を軸とし、自ら未来を切り拓く力を持った子どもたちが元気に育つことを願ってやみません。



今年度の東溪中学校の「経営方針」等について

昨年（令和6年）度は、本校の学校の教育目標「自ら考え判断し、協働的に行動する生徒の育成 ～ 自尊感情の醸成～」とし、全職員、生徒の「お互いの役に立ちたい」心情及び、「支持的風土」の醸成に注力しました。加えて、物理的、心理的安全性の担保を徹底した上で、協働的な学びの深化を目指し、年4回の検証・改善の「成果」は以下に示す通りです。

- 8割以上の生徒が「自分の考えを述べる時は根拠や理由と一緒に伝えようとしている」、5割以上の生徒が授業等で「自ら意見を言おうとする」

- ほとんどの生徒が「友だちや集団のために役に立ちたいと思う」

一方、「課題」は

- △ 「まとめ」や「振り返り」の方法について研究する必要がある

⇨授業改善の具体的なあり方や「指導の個別化」を推進する必要がある

が浮き彫りになりました。

すべからく、本年度の学校の教育目標は

「主体性を発揮し、よりよく生きようとする生徒の育成～自律した学習者の育成を目指して～」

と定め、「学びを止めない」学校としてベクトルを合わせ目標達成に向け前進します。

加えて、昨年に引き続き「学校が育成を目指す学習の基盤となる資質・能力『言語能力』」とし、「自分軸」、「相手軸」を意識した「メタ認知」能力の向上と、その基盤となる「認知能力」、「非認知能力」向上を両輪とした「授業改善」を一層推進することが肝要です。更に、「授業改善」は教師限定のタスクではなく、「生徒とともに創る授業」が実践され、つまるところ、生徒の内発性にコミットした「自立（自律）した学習者の育成」を目指します。

以上、関連する「グランドデザイン」、「マネジメントツール（通称“4点セット”）」は、別添で本校HPにもアップしていますので、御笑覧いただくと幸甚でございます。

本年度も、関係者の皆様から、ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

PS. 保護者の皆様、学校関係者様へは「東溪中学校のあゆみ（パスワード必要）」を随時配信中です。